

要 旨

試験委託者

環境省

表 題

m-キシレンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

A 0 0 0 4 7 1 - 2 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」（1984年）に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： *m*-キシレン
- 2) 暴露方式： 半止水式（24時間後に試験液の全量を交換），水面をテフロンシートで被覆
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 試験濃度（設定値）：
対照区，助剤対照区，1.00，1.80，3.20，5.60，10.0 mg/L
公比：約 1.8
助剤濃度一定：40 mg/L（HCO-40 および ジェルベリアミド[®] 使用）
- 6) 試験液量： 100 mL／容器
- 7) 連数： 4 容器／試験区
- 8) 供試生物数： 20頭／試験区（5頭／容器）
- 9) 試験温度： 20±1℃
- 10) 照明： 16時間明／8時間暗
- 11) 分析法： 高速液体クロマトグラフィー（HPLC）

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

試験液の分析の結果、測定値の設定値に対する割合が、±20%を超える値があったため、結果の算出には測定値の幾何平均値を用いた。

2) 24時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 4.39 mg/L (95%信頼区間 : 2.26~6.78 mg/L)
最大無作用濃度 (NOECi) : 2.26 mg/L
100%阻害最低濃度 : 6.78 mg/L

3) 48時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 2.42 mg/L (95%信頼区間 : 2.02~2.92 mg/L)
最大無作用濃度 (NOECi) : 0.642 mg/L
100%阻害最低濃度 : 3.87 mg/L